



# 令和3年7月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

令和2年12月10日

上場会社名 サムコ 株式会社

上場取引所 東

コード番号 6387 URL <https://www.samco.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川邊 史

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 管理統括部長 (氏名) 宮本 省三

TEL 075-621-7841

四半期報告書提出予定日 令和2年12月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 令和3年7月期第1四半期の業績(令和2年8月1日～令和2年10月31日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
3年7月期第1四半期	720	36.8	76		78		51	
2年7月期第1四半期	1,141	3.6	118	433.4	122	208.5	88	227.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
3年7月期第1四半期	6.43	
2年7月期第1四半期	10.98	

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
3年7月期第1四半期	11,259	8,550	75.9	1,064.38
2年7月期	11,274	8,788	77.9	1,093.99

(参考)自己資本 3年7月期第1四半期 8,550百万円 2年7月期 8,788百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2年7月期		0.00		25.00	25.00
3年7月期					
3年7月期(予想)		0.00		25.00	25.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 令和3年7月期の業績予想(令和2年8月1日～令和3年7月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,400	17.9	220	52.2	220	53.4	150	56.1	18.67
通期	6,000	2.2	1,000	10.8	1,000	7.8	680	7.1	84.65

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	3年7月期1Q	8,042,881 株	2年7月期	8,042,881 株
期末自己株式数	3年7月期1Q	9,932 株	2年7月期	9,888 株
期中平均株式数(四半期累計)	3年7月期1Q	8,032,982 株	2年7月期1Q	8,033,317 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記の予想の前提条件その他に関する事項については、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	7
第1四半期累計期間 .....	7
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(会計方針の変更) .....	8
(会計上の見積りの変更) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
3. 補足情報 .....	9
(1) 生産、受注及び販売の状況 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症拡大に対する防疫措置緩和により、停滞していた経済活動が段階的に再開したものの、欧州での感染再拡大などを背景に、再び景気悪化への懸念が高まりました。わが国経済におきましても、各種政策効果により持ち直しの傾向が見られたものの、感染拡大が収束しない中、先行き不透明な状況が続きました。

半導体等電子部品業界におきましては、当社の関わる化合物半導体及び電子部品製造装置の販売マーケットにおいてスマートフォン向けや車載センサー用途などの電子部品分野、あるいはMEMS(Micro Electro Mechanical Systems=微小電気機械素子)といった先端分野での研究開発投資が幅広い企業で進み、その中から本格生産への移行が着実に進んでおります。新型コロナウイルス感染症の影響により、一時的に減少したスマートフォンや自動車向けの需要が戻りつつあることに加え、5G(第5世代移動通信システム)の本格導入に向けた応用分野の広がりにより、装置需要が拡大しております。

このような状況の下、当社ではオプトエレクトロニクス分野の通信用レーザー、電子部品分野の高周波デバイス、パワーデバイス、MEMS、各種センサー等向け製造装置の受注活動への注力による既存事業の推進に加え、新規事業(ヘルスケア事業)の創出に向けた技術開発への取り組みや、水蒸気を用いたプラズマ処理装置であるAqua Plasma(アクアプラズマ)洗浄装置の拡販による新たな事業領域の拡大に注力してまいりました。また、新型コロナウイルス感染症の影響で前事業年度第3四半期に減少した受注高は同第4四半期には回復し、当第1四半期では1,646百万円(前年同期比9.5%増)となり、当第1四半期会計期間末の受注残高は2,460百万円(前年同期比0.8%増)となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間における売上高・各利益は、前事業年度第3四半期の受注高の減少を受け低調に推移し、売上高が720百万円(前年同期比36.8%減)、営業損失が76百万円(前年同期は営業利益118百万円)、経常損失が78百万円(前年同期は経常利益122百万円)、四半期純損失が51百万円(前年同期は四半期純利益88百万円)となりました。

## (用途別売上高)

用途	売上高(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)
オプトエレクトロニクス分野	118,710	16.5	△38.8
電子部品分野	241,000	33.4	△59.8
シリコン分野	21,381	3.0	△38.3
実装・表面処理分野	69,030	9.6	82.9
表示デバイス分野	23,110	3.2	108.2
その他分野	32,067	4.4	△56.8
部品・メンテナンス	215,655	29.9	12.9
合計	720,955	100.0	△36.8

## (2) 財政状態に関する説明

## (流動資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産の残高は、7,600百万円で前事業年度末に比べ49百万円減少いたしました。現金及び預金が166百万円、受注残高の増加に伴いたな卸資産が377百万円増加した一方、売上債権が621百万円減少したのが主な要因であります。

## (固定資産)

当第1四半期会計期間末における固定資産の残高は、3,659百万円で前事業年度末に比べ34百万円増加いたしました。保有する投資有価証券の時価が上昇したことにより投資有価証券が22百万円増加したのが主な要因であります。

## (流動負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債の残高は、1,899百万円で前事業年度末に比べ247百万円増加いたしました。未払法人税等が272百万円減少した一方、前受金が156百万円、仕入の増加に伴い買掛金が392百万円増加したのが主な要因であります。

(固定負債)

当第1四半期会計期間末における固定負債の残高は、810百万円で前事業年度末に比べ24百万円減少いたしました。役員退職慰労引当金が19百万円減少したのが主な要因であります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産の残高は、8,550百万円で前事業年度末に比べ237百万円減少いたしました。これは、利益剰余金が252百万円減少したのが主な要因であります。自己資本比率は75.9%と前事業年度末に比べ2.0ポイント低下いたしました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和3年7月期の業績予想につきましては、概ね計画通りに推移しており、令和2年9月10日に発表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想数値に変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (令和2年7月31日)	当第1四半期会計期間 (令和2年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,321,544	5,488,312
受取手形	17,460	55,201
電子記録債権	59,491	88,680
売掛金	1,533,929	845,914
仕掛品	442,504	815,520
原材料及び貯蔵品	186,154	190,801
前払費用	11,143	10,032
その他	77,209	105,703
貸倒引当金	△171	△108
流動資産合計	7,649,268	7,600,058

(単位:千円)

	前事業年度 (令和2年7月31日)	当第1四半期会計期間 (令和2年10月31日)
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物	1,086,308	1,091,943
減価償却累計額	△734,570	△743,035
建物(純額)	351,737	348,908
構築物	26,536	26,536
減価償却累計額	△24,577	△24,620
構築物(純額)	1,959	1,916
機械及び装置	739,709	754,278
減価償却累計額	△672,769	△681,019
機械及び装置(純額)	66,940	73,258
車両運搬具	53,407	56,309
減価償却累計額	△45,402	△46,076
車両運搬具(純額)	8,005	10,232
工具、器具及び備品	225,606	228,823
減価償却累計額	△206,133	△208,117
工具、器具及び備品(純額)	19,472	20,705
土地	2,530,836	2,530,836
リース資産	50,790	50,790
減価償却累計額	△41,750	△43,511
リース資産(純額)	9,039	7,278
建設仮勘定	15,008	3,918
有形固定資産合計	3,002,999	2,997,055
<b>無形固定資産</b>		
電話加入権	2,962	2,962
水道施設利用権	705	635
リース資産	8,624	7,775
無形固定資産合計	12,293	11,373
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	201,621	223,773
関係会社株式	25,207	25,207
出資金	5,000	5,000
関係会社長期貸付金	29,358	27,429
繰延税金資産	130,941	152,145
差入保証金	77,409	77,356
保険積立金	138,784	138,784
その他	1,490	1,443
投資その他の資産合計	609,813	651,140
<b>固定資産合計</b>	<b>3,625,106</b>	<b>3,659,569</b>
<b>資産合計</b>	<b>11,274,375</b>	<b>11,259,628</b>

(単位:千円)

	前事業年度 (令和2年7月31日)	当第1四半期会計期間 (令和2年10月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	246,514	638,872
短期借入金	700,000	700,000
リース債務	8,423	7,413
未払金	140,237	173,328
未払費用	38,320	36,496
未払法人税等	280,398	8,050
前受金	65,339	221,796
預り金	32,454	42,244
賞与引当金	23,600	42,900
役員賞与引当金	24,391	—
製品保証引当金	27,000	22,900
その他	64,983	5,191
流動負債合計	1,651,662	1,899,193
固定負債		
リース債務	9,241	7,640
長期末払金	739	611
退職給付引当金	437,415	433,985
役員退職慰労引当金	387,275	368,043
固定負債合計	834,671	810,280
負債合計	2,486,334	2,709,474
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,663,687	1,663,687
資本剰余金		
資本準備金	2,079,487	2,079,487
資本剰余金合計	2,079,487	2,079,487
利益剰余金		
利益準備金	59,500	59,500
その他利益剰余金		
別途積立金	3,867,000	3,867,000
繰越利益剰余金	1,035,550	783,030
利益剰余金合計	4,962,050	4,709,530
自己株式	△11,405	△11,537
株主資本合計	8,693,819	8,441,168
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	94,221	108,985
評価・換算差額等合計	94,221	108,985
純資産合計	8,788,040	8,550,154
負債純資産合計	11,274,375	11,259,628

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自 令和元年8月1日 至 令和元年10月31日)	当第1四半期累計期間 (自 令和2年8月1日 至 令和2年10月31日)
売上高	1,141,448	720,955
売上原価	556,516	352,555
売上総利益	584,932	368,399
販売費及び一般管理費	466,733	444,983
営業利益又は営業損失(△)	118,198	△76,583
営業外収益		
受取利息	661	236
為替差益	2,285	—
受取賃貸料	859	893
雑収入	1,780	1,325
営業外収益合計	5,587	2,456
営業外費用		
支払利息	886	864
為替差損	—	2,965
売上割引	195	108
営業外費用合計	1,082	3,937
経常利益又は経常損失(△)	122,703	△78,064
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	122,703	△78,064
法人税等	34,484	△26,370
四半期純利益又は四半期純損失(△)	88,219	△51,694

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、半導体等電子部品製造装置の製造及び販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

当社は、半導体等電子部品製造装置の製造及び販売事業の単一セグメントであるため、生産、受注及び販売の状況につきましては、当社の品目別及び地域別に記載しております。

① 生産実績

(単位：千円)

区分 (品目別)	前第1四半期累計期間 (自 令和元年8月1日 至 令和元年10月31日)		当第1四半期累計期間 (自 令和2年8月1日 至 令和2年10月31日)		前事業年度 (自 令和元年8月1日 至 令和2年7月31日)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
CVD装置	308,506	19.6	159,772	11.0	855,983	16.7
エッチング装置	750,478	47.8	904,613	62.0	2,655,416	51.8
洗浄装置	293,543	18.7	114,175	7.8	601,932	11.7
その他	218,297	13.9	280,376	19.2	1,015,563	19.8
合計	1,570,825	100.0	1,458,937	100.0	5,128,896	100.0

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

(単位：千円)

区分 (品目別)	前第1四半期累計期間 (自 令和元年8月1日 至 令和元年10月31日)		当第1四半期累計期間 (自 令和2年8月1日 至 令和2年10月31日)		前事業年度 (自 令和元年8月1日 至 令和2年7月31日)	
	受注高	受注残	受注高	受注残	受注高	受注残
CVD装置	329,731	451,300	180,621	500,211	1,066,014	452,589
エッチング装置	911,590	1,623,100	960,888	1,365,060	2,838,302	672,183
洗浄装置	92,477	248,272	140,208	230,574	475,364	194,655
その他	169,572	116,952	364,564	364,219	947,337	215,310
合計	1,503,370	2,439,624	1,646,282	2,460,066	5,327,018	1,534,739

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

(単位：千円)

区分 (品目別)	前第1四半期累計期間 (自 令和元年8月1日 至 令和元年10月31日)		当第1四半期累計期間 (自 令和2年8月1日 至 令和2年10月31日)		前事業年度 (自 令和元年8月1日 至 令和2年7月31日)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
CVD装置	228,201	20.0	133,000	18.4	963,194	16.4
エッチング装置	492,019	43.1	268,010	37.2	3,369,648	57.4
洗浄装置	230,291	20.2	104,289	14.5	666,795	11.4
その他	190,936	16.7	215,655	29.9	870,343	14.8
合計	1,141,448	100.0	720,955	100.0	5,869,982	100.0

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 主な輸出地域、輸出販売高及び割合は次のとおりであります。

(単位：千円)

区分 (地域別)	前第1四半期累計期間 (自 令和元年8月1日 至 令和元年10月31日)		当第1四半期累計期間 (自 令和2年8月1日 至 令和2年10月31日)		前事業年度 (自 令和元年8月1日 至 令和2年7月31日)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
アジア	95,103	20.8	176,764	74.9	1,595,925	61.7
北米	360,651	78.7	21,562	9.1	714,851	27.7
欧州	2,460	0.5	37,677	16.0	159,512	6.2
その他	—	—	—	—	114,559	4.4
輸出販売高合計	458,215 (40.1%)	100.0	236,003 (32.7%)	100.0	2,584,847 (44.0%)	100.0

(注) ( ) 内は総販売実績に対する輸出販売高の割合です。